

2 各部の基本納まり図

2-6 開口部

⑧ 廻り縁納め

手順⑤ 廻り縁カバーの施工

●開口上側の廻り縁カバーは、事前に水抜き穴（φ6mm×300mm間隔）を加工します。

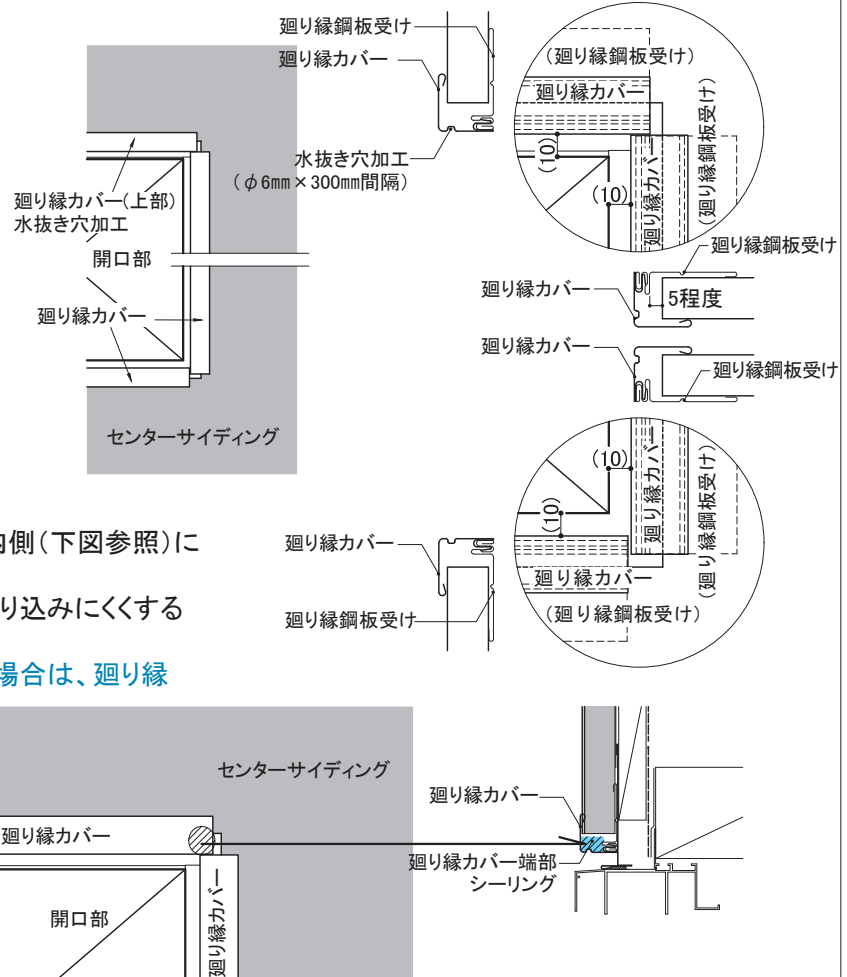
●廻り縁カバーは、図のような取り付け合いとなるよう長さを加工し施工します。（上側は左右の廻り縁鋼板受けにかぶるように、左右側は下側の廻り縁カバーにかぶるようにします。）

廻り縁カバーは開口の途中で接合しないでください。

※廻り縁カバーを施工する際に、角部の納まりに隙間がある場合は、シーリングを施工してください。

●開口上側の廻り縁カバー端部の内側（下図参照）にシーリングを施工します。
（上側廻り縁の雨水が左右側に回り込みにくする措置となります。）

※シーリングを充填する隙間のない場合は、廻り縁カバー取り付け直前に廻り縁カバー内側にシーリングを充填してから取り付けます。



手順⑥ 見切コーナー・開口周囲シーリングの施工

●廻り縁カバー角部に、見切りコーナー部材を取り付けます。

●サッシ周囲では、上側は端部50mm程度にシーリングを施工します。
下側・左右側は、バック材（現場調達）・シーリングを施工します。

●廻り縁カバー周囲（廻り縁カバーとセンターサイディング本体の取り付け部）にシーリングを施工します。
（スパン系・ストライプ系のセンターサイディングの場合は、専用バック材の事前取り付けが必要です。）

※廻り縁カバー周囲のシーリングは、切れる可能性もありますので定期的なメンテナンスをおこなってください。

